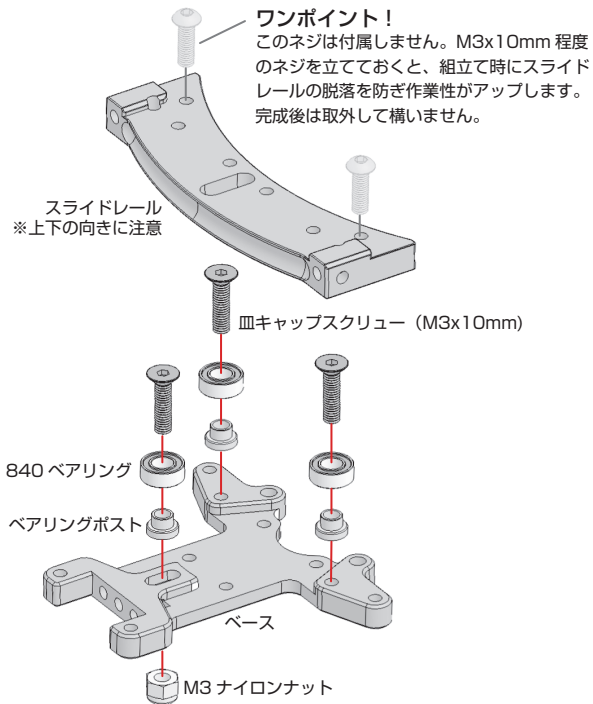


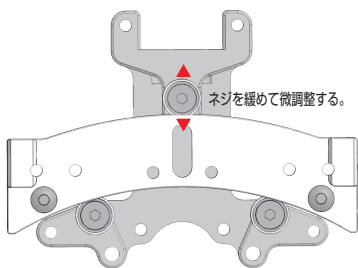
# VX-DOCK2 スライドステアリングシステム組立説明書

サーボホーンはWRAP-UP NEXT製ロングアジャスタブルサーボホーン推奨。  
 アッパーアームはWRAP-UP NEXT製HDアッパーアーム等の片側支持タイプのみ使用可能です。

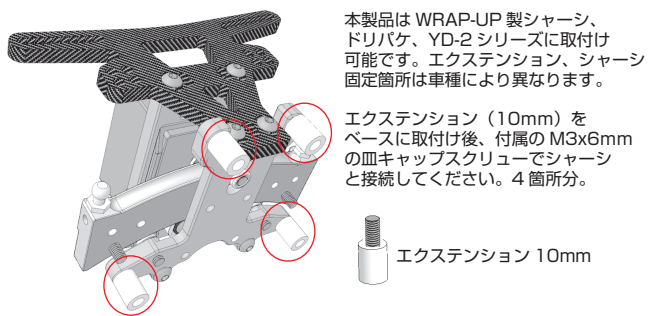
## 1.ベースにスライドレールを取付け。



ベアリングポストの位置を微調整し、ガタがなくスムーズにスライドレールが動くようにします。



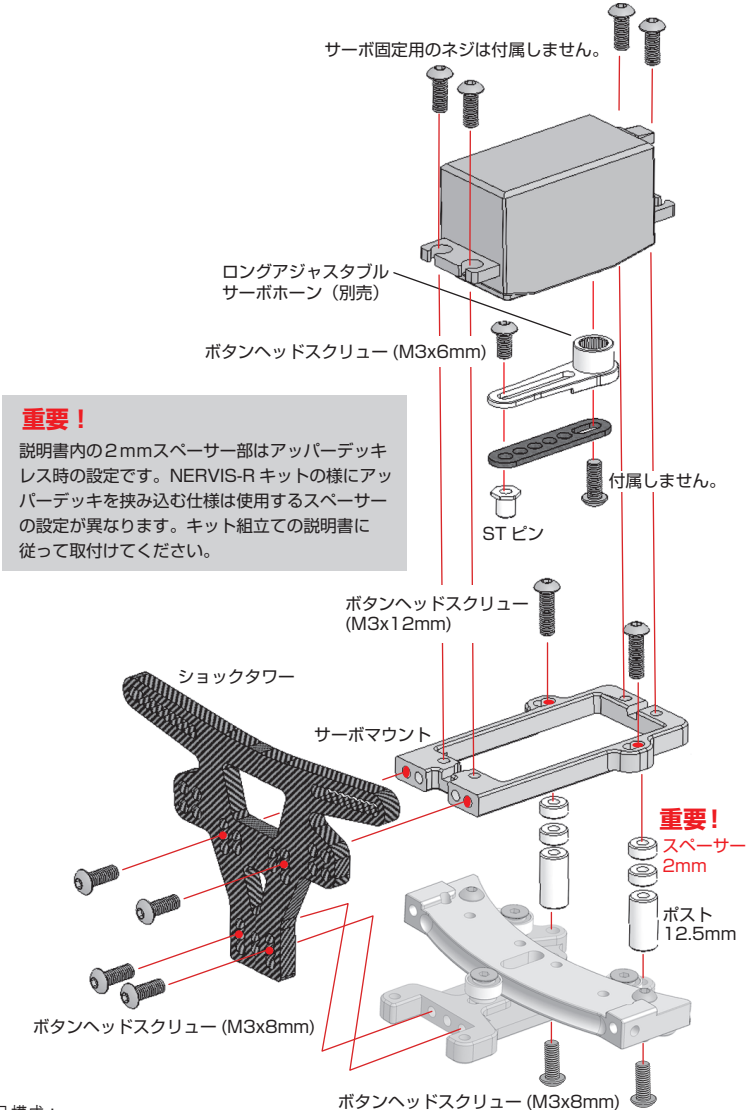
## 3.ベースにエクステンションを取付け後、シャーシに接続します。



商品構成:

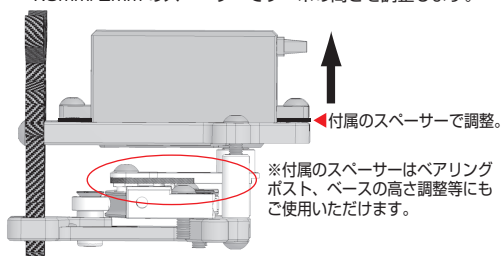
ベース	x 1
スライドレール	x 1
サーボマウント	x 1
ショックタワー	x 1
ベアリングポスト	x 3
840 ベアリング	x 3
M3 ナイロンナット	x 1
ST ピン	x 1
ポスト 12.5 mm	x 2
スペーサー 2 mm	x 8
スペーサー 1.5 mm	x 4
エクステンション 10 mm	x 4
ボタヘッドスクリュー M3 x 12	x 2
ボタヘッドスクリュー M3 x 8	x 6
ボタヘッドスクリュー M3 x 6	x 1
皿キャップスクリュー M3 x 10	x 3
皿キャップスクリュー M3 x 6	x 4

## 2.ショックタワー/サーボマウントの取付け。



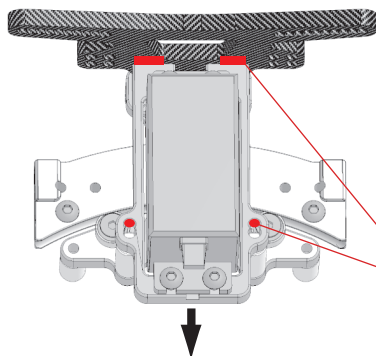
### Tips 1.サーボの高さを合わせる。

サーボの種類により、サーボホーンの突き出し量が異なります。下図のようにスライドレールとの間隔が適正になるよう付属の1.5mm/2mmのスペーサーでサーボの高さを調整します。



### Tips 2.サーボのオフセットを変える。

SANWA製サーボなど出力軸が前寄りになっている場合、サーボホーンのレバー調整幅が狭くなります。その場合、付属の2mmスペーサーをショックタワーとサーボマウントの間に入れる事で、サーボを後方に2mmオフセットでき、サーボホーンの調整幅を確保しやすくなります。



## OPTION PARTS

オプションのO497-FD VXレバーチェンジエクステンションをスライドレールに取付ける事でセッティングの幅を広げます。

